



「インベスター・グループ」が、

サムソン・インベストメント・カンパニーを買収

東京—2011年11月23日 コールバーグ・クラビス・ロバーツ & Co. (関連企業を含め以下、KKR)、NGP キャピタル・パートナーズ (NGP Capital Partners、以下 NGP)、クレストビュー・パートナーズ (Crestview Partners、以下クレストビュー)、伊藤忠商事株式会社 (以下、伊藤忠商事) からなる「インベスター・グループ」は本日、米国の最大規模の石油・ガス探査・生産会社であるサムソン・インベストメント・カンパニー (Samson Investment Company、以下サムソン) を72億ドルで買収することに最終合意したと発表しました。

KKR 共同創業者のヘンリー・クラビスは「サムソンは、経験豊かで卓越した専門能力を兼ね備えたチームを擁し、数多くの輝かしい実績に裏打ちされた希少な会社です。この案件で、伊藤忠商事、NGP、クレストビューとともに協働できたことを光栄に思います」と述べています。

また、KKR ジャパン代表取締役社長の蓑田秀策は「今回の投資案件で、伊藤忠商事との協働が実現したことは実に名誉なことです。日本の企業や投資家が、KKR とパートナーになることによってグローバルな事業拡大の機会を獲得しうる好例と言えます」と述べています。

今回の合意内容により、当投資グループは、シュスターマン・ファミリーが引き続き所有するメキシコ湾沿岸地区とメキシコ湾沖合の資産を除くサムソンの全資産を買収します。

サムソンは1971年に設立し、現在、1万超の油井の権益を所有しています。うち4,000超が米国内で稼働しており、バッケン、パウダーリバー、グリーンリバー、グラナイト・ウォッシュ、カナ・ウッドフォード、コットン・バレーなどの石油と液体ガスが豊富なシェールプレイ (頁岩の埋蔵エリア) やヘインズビル、ボシアーなどのガスシェールで重要な位置を占めています。

「サムソンのさらなる成長に向け、力添えできることを大変嬉しく思います。シュスターマン・ファミリーは素晴らしい企業文化に支えられた立派な企業を作り上げました。同ファミリーの従業員、コミュニティ、米国内エネルギー資源の安全かつ収益性の高い開発へのコミットメントを継承できる機会を得られて大変光栄です」とKKR 共同創業者のヘンリー・クラビスは付け加えました。

サムソンのステイシー・シュスターマン最高経営責任者 (CEO) は「他社と提携する上で、私どもには守るべきものが2つあります。それは資産と従業員です。投資グループは私どもの資産と従業員を高く評価し、今後も大切にするというコミットメントを示してくれました。サムソン独自の企業文化を維持することが強力なチームを保持し、構築するために最適であり、そうすることで資産基盤の収益性豊かな成長を持続できると彼らは認識しています」と述べています。

当投資グループは、今回の合意により、サムソンの本社機能を引き続きオクラホマ州タルサに置くことになっています。サムソンとその従業員は、職場近隣の地元コミュニティと深いつながりを築いています。

デイビッド・アダムス最高業務責任者 (COO) は「サムソンの従業員と経営陣は、ステイシーやリン・シュスターマンとともに仕事ができなくなることを寂しく思うでしょう。しかし、私共はステイシーがKKR、NGP、クレストビューや伊藤忠商事をパートナーとして選んだことを嬉しく思います。このプロセスを通じて、彼らは一貫して私たちが作り上げた企業文化とチームを高く評価して

いることを示してきました。彼らとのパートナーシップにより、サムソンは繁栄し、キャリア向上の機会を提供し、コミュニティに対しても素晴らしい企業市民であり続けることを確信しています」と述べています。

今回の合意締結後、デイビッド・アダムス最高業務責任者（COO）はサムソンの最高経営責任者（CEO）に就任し、サムソンは社名をサムソン・リソーシーズ（Samson Resources）に改める予定です。

今回の合意は、関係官庁の認可と基本的な取引完了条件を満たすことを前提として、2011年第4四半期末までに完了する見込みです。

Bank of America Merrill Lynch、Barclays Capital, Inc、BMO Capital Markets、Citigroup Global Capital Markets, Inc、Credit Suisse、J.P. Morgan、RBC Capital Markets、Tudor, Pickering, Holt & Co. LLC 及び Wells Fargo Securities, LLC が KKR、NGP、クレストビューのファイナンシャル・アドバイザーを務めました。

みずほ証券と Evercore Partners が伊藤忠商事のファイナンシャル・アドバイザーを務めました。

Jefferies & Company, Inc.が、サムソンの売却に関し、サムソンのファイナンシャル・アドバイザーを務めました。

Simpson Thacher & Bartlett LLP が、当投資グループのリーガル・アドバイザーを務めました。Jones Day のダラス支社がサムソンのリーガル・アドバイザーを務めました。

サムソンについて

サムソンは 1971 年に設立し、現在、1 万超の油井の権益を所有しています。うち 4,000 超が米国内で稼働しており、バッケン、パウダーリバー、グリーンリバー、グラナイト・ウオッシュ、カナ・ウッドフォード、コットン・バレーなどの石油と液体ガスが豊富なシェールプレイ（頁岩の埋蔵エリア）やヘインズビル、ボシアーなどのガスシェールで重要な位置を占めています。サムソンは、約 1,200 人の従業員を雇用しています。

コールバーグ・クラビス・ロバーツ & Co.(KKR)について

KKR は、1976 年に創業したヘンリー・クラビスとジョージ・ロバーツが率いる大手グローバル投資会社で、運用資産は 587 億ドルに上ります（2011 年 9 月 30 日現在）。世界各国にオフィスを展開し、あらゆるアセットクラスを網羅する各種の投資ファンドとアカウントを通じて資産を手掛けています。投資先企業に対しては業界および事業オペレーションにおける専門力を駆使して長期的な競争力および成長力の向上、価値創造を目指します。長年積み上げてきた顧客との関係や資本市場のプラットフォームを活用して専門力を高め、投資家との関係を更に強固なものにしています。KKR はニューヨーク証券取引所(NYSE:KKR)に上場しています。詳細情報は www.kkr.com をご参照下さい。

ナチュラル・ガス・パートナーズについて

ナチュラル・ガス・パートナーズ（NGP）は、テキサス州ダラスを拠点にする、エネルギー関係企業への直接株式投資を目的に 1988 年に創設された資金量 72 億ドルの投資ファンド・ファミリーです。NGP は資産総額 95 億ドルの天然資源産業への投資フランチャイズである NGP エナジー・キャピタル・マネジメントの投資プラットフォームの一部です。

クレストビュー・パートナーズについて

クレストビュー・パートナーズは、2004 年に設立されニューヨークに拠点を置く、資金量約 40 億ドルのプライベート・エクイティ・ファームです。クレストビューは、エネルギー、メディア、金融サービスヘルスケア業界を特に投資対象としています。クレストビューが行った直近のエネルギー企業への投資は、Select Energy Services に対するものです。Select Energy Services は、従来にはない石油やガス探査・生産のための水を用いた技術に関する先駆的プロバイダーです。詳細情報は www.crestview.com をご参照下さい。

伊藤忠商事について

伊藤忠商事は、1858年に創業し、世界68カ国に約130の拠点をもつ大手総合商社として、繊維、情報通信技術、機械、生活資材、食料、そしてエネルギー、金属、鉱物、化学品、林産品といったコモディティ商品などの各分野において、貿易、輸出入を行っています。さらに建設、不動産、金融、保険、物流の各分野や国内外における事業投資など幅広くビジネスを展開しています。

本件に関するお問い合わせ先

KKR

Kristi Huller

Kristi.Huller@kk.com

TEL: 1-212-230-9722

ヒル アンド ノウルトン ジャパン株式会社

(KKR 日本における広報代理)

黒木 健

TEL: 03-4520-5810